

校訓

進取 至誠 錬磨



『何事にも進んで取り組み、真心をもって行動し、日々怠りなく自己を鍛えよ』

交通のご案内



関高校ホームページ



Facebook



Instagram

岐阜県立関高等学校

〒501-3903 関市桜ヶ丘2丁目1番1号
TEL 0575-22-5688 FAX 0575-23-7089
<https://school.gifu-net.ed.jp/seki-hs/>

表紙デザイン：福富千陽（西中）
レイアウト：アート部



SEKI
HIGH
SCHOOL



スーパーグローバルハイスクール

岐阜県立関高等学校



学校教育目標

知・徳・体に調和のとれた豊かな人間性を持ち、
「高い志」とグローバルな視野をもって、将来、地域社会の
発展のために貢献できる有為な担い手を育成する。

1. 生徒一人ひとりのコミュニケーション能力や課題解決能力を育成する。
2. 国際的な素養を身に付け、多様な価値観を認めあえる人材を育成する。
3. 確かな学力とともに、勤労観や職業観を涵養し、自分の将来を設計できる能力を育成する。

教育指導の重点



生徒からのメッセージ



自分を変える

1年 西部 宏介
(富野中)

入学するまで僕は関高校といえば根っからの進学校で勉強一筋、楽しみなどないと思っていました。しかし、それだけではなく、部活動や海外研修、SGHなど様々な一面を持っていてそれらに時間と情熱を費やすこともできることに気づきました。確かに関高校は進学校なのだが応でも勉強をしなくては行けませんし、勉強とほかの活動を両立するのは難しいことです。しかし、本気で取り組めば、苦にならないと思っています。わからないことがあれば先生は時間をとって丁寧に教えてくれます。部活動ではみんな楽しくも真剣に自分自身と向き合っています。これほどいい環境はありません。後は自分が本気になるかならないかです。この学校には遠くから電車で通う人もいます。僕は自分と違う価値観を持つ人を受け止めることが自分を成長させる糧になると思っています。だから勉強にもほかの活動にも本気で取り組み、その中で様々な価値観を認め、少しずつ自分を変えていきたいです。



不安から楽しみへ

1年 和田 陽喜
(八幡中)

僕は関高校に入学する時、「何事も挑戦」という決意を持ち入学しました。しかし、入学と同時に友だちはできるのか、勉強や部活動にはついていけるのか、と不安が積み重なっていきました。僕は遠い中学校からの入学だったので友達がいませんでした。しかし、自分から弁当に誘ったり強歩大会と一緒に喋りながら歩いたりすることで友達の輪がどんどん広がっていききました。勉強では、確かに中学校よりも難しいものがたくさんあります。だからこそ、わからないことがあったら進んで先生や先輩、友だちに聞くようにしています。部活動では、新しいことに挑戦しようと演劇部に入りました。先輩は優しくて頼もしくて勉強も教えてくれるそうなので、これからの部活動が楽しみになりました。入学前は不安なこともたくさんありましたが、自分から行動することや周りの人の支えによって、悩みが打ち消されていきました。これからの高校生活も思いっきり楽しもうと思います！！



関高に入学して

2年 幸谷 聖奈
(東中)

私は、高校受験のとき、関高校を受けるか、音楽科のある学校を受けるかで迷ってました。どうして関高校を受けることにしたかというと、より自分の可能性を広げたい、もっと幅広い知識を身に着けたいと思ったからです。不安も多くありました。自分の好きな音楽を自分なりに勉強し続けることができるのか？学校の勉強だけではすべてが埋めつくされてしまわないだろうか？部活は中途半端になってしまうんじゃないか？そんな不安です。ですが、今はそんな不安はありません。もちろん勉強は大変だし、手を抜けないものではありません。が、まわりには夢をかなえるために悩みながらも努力し続ける仲間がたくさんいます。そして、相談に乗ってくれる先生もいます。関高校に入学して1年たった今でも、私は音楽の勉強を続けています。また、新しく海外の文化や言語、日本との関係などにも興味を持つようになりました。これはSGHの活動のおかげでもあります。部活も、より上を目指して楽しく行えています。関高校は、自分次第で大きく成長できる学校です。



夢への一步を踏み出せる場所

2年 山中 元太
(美濃中)

皆さんは関高校に対して、どんなイメージを持っていますか。「勉強だけしている学校」そんな風に思っていないでしょうか。関高校の大きな特色の一つは、勉強以外にもSGHの活動があることだと思います。具体的には海外研修や、いくつかのグループに分かれて行う課題解決型のプレゼンテーションなどです。どのSGHの活動でも、自分の将来の夢に近づくための通過点となり、自分を何倍も成長させてくれます。僕も、去年イギリス研修に参加し、そこで多くの外国人と話すことで国際社会に負けない英語力を身に着けようという意欲が高まりました。また、関高校では将来なりたい職業について、より深く知るための講話や体験も希望者向けに多数計画しているので、そこでその職業の生の声も聞くことができます。僕は、多くのSGH活動を通して、これから社会に出ていくときに必要になる様々な力を身に着けることができました。さあ、あなたも、関高校で同じ志の仲間と一緒に、あなたの夢への第一歩を踏み出してみませんか。



メリハリのある高校生活を

3年 奥田 琳香
(武芸川中)

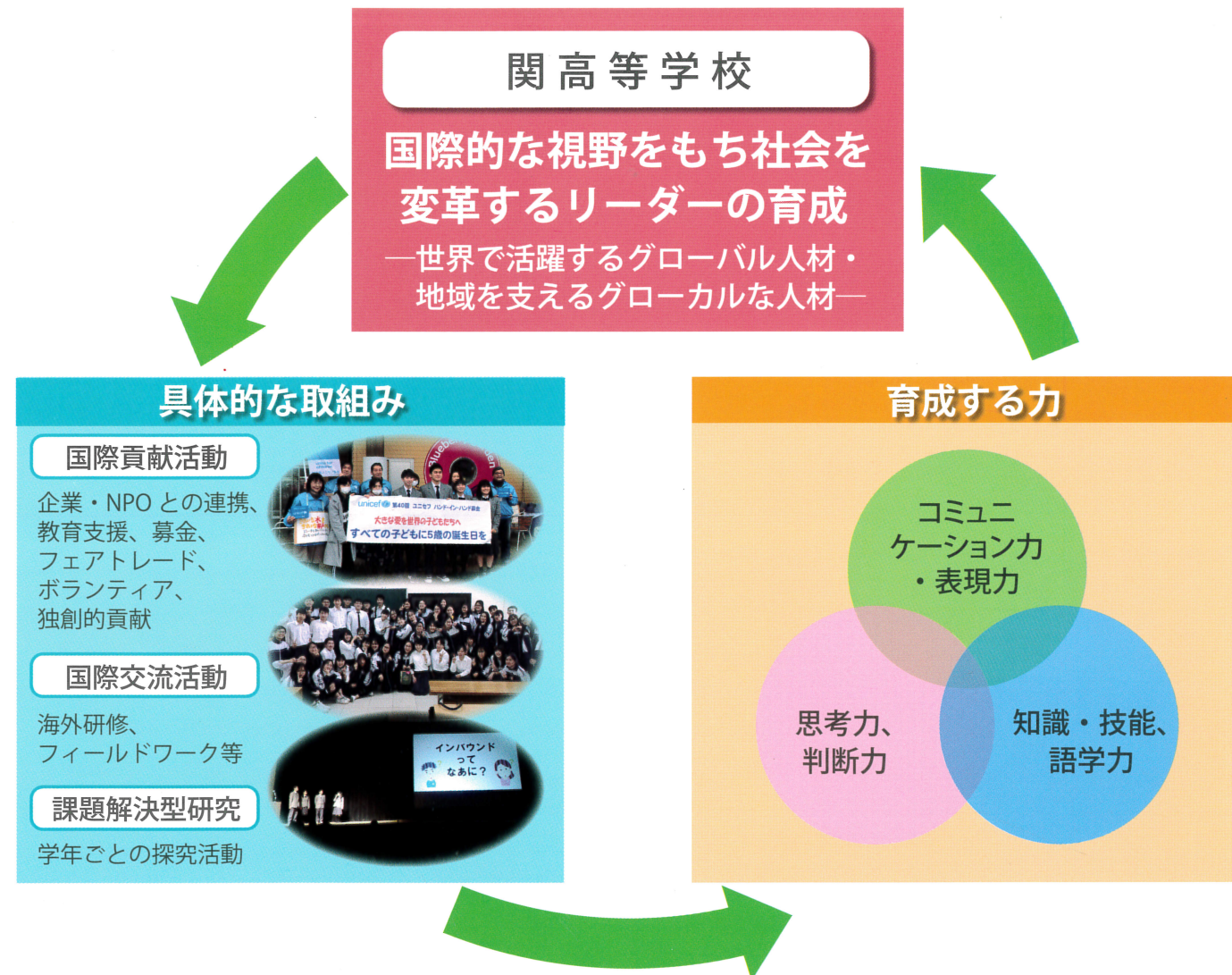
もうすぐ100周年を迎える関高校には強歩大会から始まり球技大会、3日間の関高祭、そして、校外研修といった多くの行事があります。こういった行事があることで勉強とのメリハリがつけられ、みんなで思いっきりはしゃいで楽しめるのが関高校の特徴だと感じています。普段は懸命に机に向かっていても、球技大会、関高祭となれば人が変わったかのようにはしゃげるのが関高生です。私が一番力を入れているのは体育祭です。東西南北4団に分かれて競い合う体育祭はとにかく燃えます。応援合戦は各団24名の応援団が放課後、夏休みを勉強と両立させながら、最高のものを全力で作ります。私は昨年応援団でした。迷惑をかけてしまうのではないかと不安はありましたが、先輩方が優しく丁寧に教えてくださり、本当に応援団を出来てよかったと心から思いました。応援合戦は私が自信をもって体育祭の醍醐味だといえる種目です。勉強に部活動、様々な行事を通して、関高校で充実した3年間を過ごしてください。



イギリス研修

3年 三島 琴音
(緑ヶ丘中)

私は2年生のとき、SGHの企画でイギリス研修に参加しました。中学生のころからこの研修があることを知っており、関高校を志望した理由のひとつでもあります。厳しい試験を受け、イギリスに行けると知ったとき、期待が胸がいっぱいになりました。しかし、日にちが近づくにつれて、「自分の英語力で本当に相手とコミュニケーションが取れるのか」という不安に襲われました。そして、飛行機に12時間乗ってついた英国の地。関高校の姉妹校、ヘイドン校では、ペアになった女の子と日本のことや学校のことをたくさん話しました。そこで自分の英語が伝わったことを実感し、とても嬉しかったです。また、関高校初の試みとなるホームステイを体験させてもらいました。ホストファミリーは私たちを暖かく迎えてくれ、イギリスの文化と生活を学ぶことができました。1週間のイギリス研修で得た、出会い、感動は数え切れません。今までの人生で一番の思い出であり、一番の経験です。もし、機会があればぜひ行ってください。損は絶対ありません。イギリス研修に参加した生徒代表として保証します。



	4	5	6		7	8	9
関高 の あゆみ	入学式・対面式 始業式 強歩大会 教育相談週間	生徒総会 新体力テスト インターハイ予選 球技大会 進路説明会	校外研修(3年京都) 前期中間考査		校内オープンキャンパス(3年) 地区総体 保護者懇談会 夏期補習	3年生集中学習会 小学生対象関高見学会 校内実力テスト 中学生対象関高見学会	関高祭(文化祭・体育祭) 前期期末考査 前期終業式
SGH の あゆみ	SGHオリエンテーション	日本考古学協会学会発表 SGH課題研究入門講座	SGH講演会 (NPO名古屋難民支 ダイバーシティSEKIシ	援室) ンポジウム	日本霊長類学会発表 先端科学リサーチツアー (東京大学・早稲田大学・野村総研) 中学生模擬国連主催	模擬国連大会 探求活動のフィールドワーク	先端科学リサーチツアー (名古屋大学・岐阜大学ほか) D.D.Gカフェ (スターバックス社)

強歩大会



球技大会



2年 遠藤 心和子
(昭和和)



皆さんは関高校についてどんなイメージを持っていますか。おそらく勉強ばかりしていると思っている子も少なくないと思います。私も最初は勉強のイメージが強かったです。しかし、関高校ではさまざまな行事も行われています。そのうちの1つが強歩大会です。

強歩大会では25kmの長距離を歩いたり、走ったりします。とても大変ですが、終わった後の達成感はすごいです。また、仲間と協力したり励ましあったりすることで、仲間との仲をさらに深めたり友達を作るチャンスになったりもします。日々の勉強の息抜きにもなります。

このような楽しい行事はほかにもいくつかあります。もちろん勉強をするにもとても良い環境です。みなさんもぜひ、行事も含めて充実した高校生活を送ってください。

関高祭



生徒会長
3年 緑川 颯介
(西中)



生徒会執行部では、主に2つの活動を行っています。1つ目は「学校行事の企画・運営」です。関高校には多くの学校の行事があり、前期には、強歩大会や球技大会、関高祭といった大きな行事がいくつもあります。関高祭では、文化祭と体育祭を3日間に渡り行います。劇や展示物などの様々な出し物を楽しめる文化祭。学年、学級の壁を越えて全力で競技に取り組む体育祭。よりよい行事を創り上げるため、試行錯誤を重ねて頑張っています。

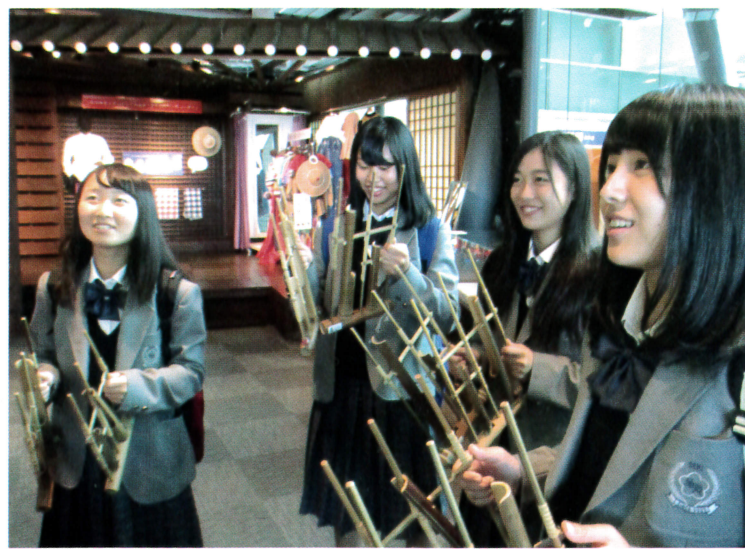
2つ目は「貢献活動」です。関特別支援学校との交流会、ユニセフ募金、赤い羽根共同募金、地域清掃などがあります。わたしたちを温かく見守ってくださる地域の方々への感謝を忘れず活動しています。

これらの活動は、関高生として、地域に生きる一員として大切にすべきものです。生徒会執行部だけでなく、全校生徒で協力することでより質の高い生徒会活動を行うことができます。ぜひ、これからもご協力よろしくお願いします。



	10	11	12	1	2	3
関高のあゆみ	後期始業式 修学旅行(2年九州) 校外研修(1年名古屋) 生徒総会 教育相談週間	後期中間考査 関高掃除隊	関特別支援学校との 保護者懇談会 ボランティア体験(1・2年)	1・2年校内実力テスト センター試験(3年) 先輩を囲む会(2年)	職業別ガイダンス(1年) 3年生を送る会 国公立大学2次試験(3年) 同窓会入会式(3年)	卒業式 学年末考査 終業式
SGHのあゆみ	飛騨市美術館企画展 高山市まちの博物館企画展	SGHグループ活動 クラス内予備選考	アントロポスSEKIシン SGHグループ活動学	海外研修(ベトナム) ボジウム 年予選会	発表会準備・ポスター完成	課題研究・フィールドワーク発表会

修学旅行



SGH



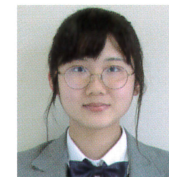
SGH

2年 羽田野 智子(緑ヶ丘中)

スーパーグローバルハイスクール。なかなか聞かない言葉かと思いますが、昨年度私はこのSGH活動を通して、多くのことを経験させていただきました。「インバウンドを岐阜県へ」をテーマに行ったリサーチ活動では、シャインカービングという関の刃物を使ったアートをきっかけに関市のことを知ってもらおうと活動しました。その中で実際にシャインカービングを開発された義春刃物様にご協力いただき、関SAにて外国の方向けのワークショップを開催しました。自分たちで企画し、実際にそれを実現できるというのは関高校だからこそできることだと思います。

また、私はSGH活動の一環として模擬国連にも積極的に参加しました。その際、多くの先生にお世話になりましたが、先生は嫌な顔一つせず、一緒になって考えてくださいました。

SGH活動において、自らやりたいと思い、実現に向けて行動すれば、先生方は全力で1人ひとりを応援してくださいます。三年間の高校生活の中で、関高校だからできることを楽しんでください。



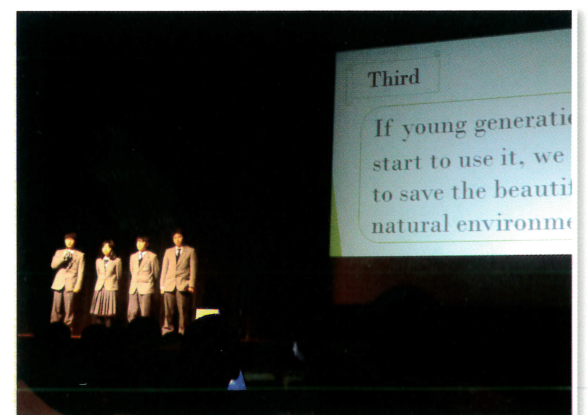
SGH

3年 林 憂南(下有知中)

「国際的な視野を持ち、社会を変革するリーダーの育成」のための活動「SGH」。私たちの班は「LGBT(性的少数者)の小学校低学年層に向けての啓発」をテーマに活動してきました。

SGHを通して私が学んだことは、「人の数だけ価値観がある」ということです。皆さんも「多様な価値観がある」など、言葉は違えども、聞いたことがあるでしょうし、当たり前のことだと理解しているかもしれませんが。私自身そうでした。しかし、SGHの活動を通して、いかに自分の価値観に縛られていたのか、身をもって知りました。この活動がなかったら、上辺だけの理解で生きることになっていたでしょう。「自ら課題を発見し、解決できるように尽力する」この過程を通して、現代社会で求められている力が付くのはもちろんですが、自ら活動し、気づき、考えて、初めて、知識としてだけではない、「考え方」の視野が広がり、自分が何のために、何をしたいのかがわかります。

このような考え方も受験勉強のみにとらわれていては得られなかったとても大切なものだと思います。皆さんもぜひ関高校に来て、今の自分より一回り大きな人間に成長してみませんか？



運動系
部活動

- 硬式野球
- サッカー
- 新体操
- 柔道
- バレーボール
- バスケットボール
- 卓球
- 水泳
- ラグビー
- 硬式テニス
- 陸上
- 剣道

文化系
部活動

- 演劇
- 文芸
- アート
- 英語
- 放送
- コーラス
- 茶華道
- 自然科学
- 吹奏楽
- 地域研究
- 書道



主な活動実績 (平成30年度)

- 陸上部 … 岐阜県高等学校新人陸上競技対校選手権大会 男子110mハードル第1位 (東海大会出場)
男子400mハードル第5位 (東海大会出場)
- 女子テニス部 … 岐阜県高等学校総合体育大会テニス競技 女子団体 第2位 (東海大会出場)
- 柔道部 … 岐阜県高等学校柔道新人大会 男子団体戦 第3位
… 全日本ジュニア柔道体重別選手権 岐阜県予選 100kg級 第3位
- 吹奏楽部 … 第31回中部日本個人・重奏コンテスト 岐阜県大会 金賞 (本大会出場)
- 書道部 … 岐阜県美術展青年部書道部門 優秀賞 (2位相当)
- 放送部 … 岐阜県高等学校放送コンテスト アナウンス部門第5位 (NHK 全国大会出場)
岐阜県高等学校放送コンテスト新人大会 アナウンス部門 第2位 (全国総文祭参加推薦)
- 文芸部 … 岐阜県高等学校文化連盟文芸部会 文芸コンクール 部誌部門 第2位
随筆部門 第1位・第3位
短歌部門 第3位
俳句部門 第3位
- 地域研究部 … 全国高校生歴史フォーラム (奈良大学・奈良県主催) 優秀賞・学長賞
岐阜県高等学校総合文化祭 地域研究部門 優秀賞 (全国総文祭出場)



考えて練習する (陸上部)

2年 清田 渉矢
(小金田中)

僕は陸上だけでなく、勉強も頑張りたいという思いで関高校を受験しました。関高校は進学校なので週に3日ある7時間授業日の放課後の部活動は1時間くらいしかできません。はっきり言うと強い選手が多い学校と比べると練習時間はとても少ないです。だから僕は「考えて練習する」ことを大切にしています。体幹トレーニング、腹筋などの補強系のメニューは毎日帰宅後にやるようにしています。また、1年生の冬から自分の走りを自分なりに分析して、どうすればよくなるのか、良くするには何が必要かを考えて練習するようになりました。そして今では自分の走りが少しずつ変化していると実感しています。

IH、国体、U18といった全国大会で入賞するためにもっと強くなっていきます。



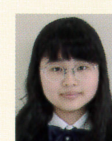
部活動を通して (柔道部)

3年 菅原 彰人
(蘇南中)

私は小学生のころから柔道を続けてきました。高校入学後も、「全国大会」や「東海大会」に出場することを目標に頑張ってきました。しかし、高校では週末課題や小テストが多く、また、テスト期間に開催される大会もあるため、勉強との両立は本当に大変でした。それでも3年間仲間とともに努力を続け、県ベスト4などの記録を残すことができました。

3年間頑張りが続けたのは、いつも一緒に練習してきた仲間や応援してくれた友人の存在があるからです。苦楽を分かち合い、励まし合ったこの経験は大切な宝物です。

私は部活動を通して、精神面を鍛えることができました。目標に向かってやり抜き、先を見通して時間を大切に使うこと、また家族や仲間などに感謝をすることを学びました。



部活動を通して (放送部)

3年 小川 彩葉
(旭ヶ丘中)

放送部では、アナウンスや朗読の技術を競う大会に向けて、日々練習をしています。大会では、発声や滑舌など、毎日の地道な練習の成果が問われます。だからこそ、努力して結果を残せたときの達成感はとても大きいです。また、県大会で入賞したことで、県の文化祭の司会をさせていただいたこともあり、放送部として初めて、責任のある役割を任せられ、とても良い経験となりました。

テスト前に大会があり、大変な時もありますが、限られた時間の中で、自分で考えて取り組む力がついたと思います。困ったときは先輩に相談したり、仲間と励まし合えることも部活動の良いところです。放送部で得たたくさんの経験、自分で考えて努力する力、支え合える仲間を大切に、最後の大会、そして受験に向けてがんばりたいと思います。



地域研究部の一員として (地域研究部)

3年 片桐 昂大
(桜ヶ丘中)

現在の地域研究部では二つのグループに分かれて研究しています。1つ目は考古学を研究しているグループ、もう1つは近代史の研究をしているグループです。私は近代史の研究を専門としており、昨年この研究をもとにして書いた論文が評価され奈良大学で開かれる全国高校生歴史フォーラムに参加しました。そこでは大勢の方の前で発表するという経験ができただけでなく全国から選ばれた高校生が集まりレベルの高い発表を聞くことができ自分の成長につながりました。

現在の地域研究部ではこの研究のさらなる掘り下げを行っており、顧問の先生の助けもあって順調に活動続けることができています。

関高校では勉強だけでなくレベルの高い部活動を行うことができます。ぜひ向上心の高い仲間とともに勉強、部活動に励み、限られた高校生活を意味のあるものにしてほしいです。

関高校ってこんなところ～先輩からのメッセージ～

勉強と部活の両立ができる学校です。毎日課題や小テストがあり大変ですが、その分自分の力になっていることが実感できます。



1年
野尻和歌那
(白鳥中)

学習のレベルが高く、もちろん勉強は頑張らなければいけませんが、それだけでなく強歩大会など楽しい行事も多くあり、とても充実した学校生活を送ることができます。



1年
村雲 聖龍
(東白川中)

勉強にも部活にも力を入れています。勉強でわからないことがあれば先生がわかりやすく教えてくれます。部活は、短い時間ですが、集中して取り組む環境が整っています。



2年
荒川 航汰
(高鷲中)

進学校ということもあり、勉強は大変ですが、先生達のサポートや日々の授業のおかげで着実に学力が身につきます。先輩後輩の仲もよく、勉強も部活動も充実しています。



2年
藤井 萌菜
(黒川中)

部活と勉強の両立ができる楽しい学校です。また、進路についても積極的で、SGH活動を多く行っています。学校生活を楽しむなら関高が一番です。



2年
面 彩乃
(長森中)

多様な個性や価値観を持つ生徒が非常に多く、そういった人と話すことは楽しいです。自分の意志があれば、学力、スポーツ、人間性をどこまでも高められる学校です。



2年
村土 拓駿
(八幡西中)

みんなで切磋琢磨し合いながら、勉強に励んでいます。広域から多くの生徒が通学していますが、生徒同士の仲もよく、良い雰囲気の良い学校です。



2年
島崎 光史
(大和中)

部活も勉強も行事も頑張ることができる学校です。また、生徒同士の仲が良く、充実した高校生活を送ることができています。



2年
長谷川真優
(上麻生中)

日々自分を進化させることのできる最高の場所です！勉強面においても生活面においても楽しい仲間や頼れる先生方と共に自分の夢に日々近づけることが関高校の最大の魅力だと思います！



2年
吉川 奎騎
(川辺中)

勉強に取り組める環境が整った学校です。勉強は難しいことが多いですが、わからない所があれば先生方が最後まで丁寧にわかりやすく教えてくださいます。



2年
長良 篤志
(神測中)

関高校は勉強ばかり。私はそんなイメージを抱いていました。入学してみると確かに勉強ばかりですが、それ以上に行事や友達と過ごす時間がとても楽しいです。私は関高校に入学してよかったと思っています。



2年
森 にこり
(双葉中)

文武ともに力を入れている学校です。特に部活動では先輩後輩の間に壁はなく和気あいあいとできます。部員や顧問の先生方との時間は一生の宝物になります。



3年
栗山 弥月
(坂祝中)

様々な活動に意欲的に取り組んでいて、1年の時は先輩方の行事や部活、勉強に対する熱量に圧倒されました。それぞれが楽しむときと頑張るときで気持ちを切り替え、充実した高校生活を送っています。



3年
佐藤 樹梨
(藍川東中)

関高祭・球技大会・強歩大会といった楽しい行事があります。また、授業では、先生方の分かりやすい説明や生徒同士の教え合いで理解が深まります。



3年
鷺見 将鷹
(藍川北中)

日々の課題や小テストはともきついです。親切な先生方や高め合う仲間たちの存在が毎日の励みになっています。また、行事も楽しく全力で取り組みます。



3年
阿知波颯人
(津保川中)

毎日の勉強は大変ですが、強歩大会や球技大会、文化祭などの行事では、日々の勉強のことを忘れられるぐらいに思い切り楽しむことができると思います。



3年
小山 晶平
(板取川中)

勉強と部活との区別がはっきりしています。進学校なので勉強だけだと思いがちですが、毎日部活にも取り組んでいます。もちろん、勉強も先生がわかりやすく教えてくれます。



3年
田中 玲瑛
(高富中)

皆とても熱心に勉強に励んでいて良い雰囲気です。その中にも強歩大会や球技大会、関高祭など様々な楽しい行事があり、充実して過ごせる学校です。



3年
林 倫花
(緑陽中)

勉強ばかりでなく、様々な課外活動もあります。私はそれに参加する事で高い志を持つ人と出会い、たくさん刺激を受けました。とても充実した日々を送っています。



3年
番野みらい
(三輪中)

みなさんは、関高校は勉強ばかりというイメージがあるかもしれませんが、実際は、部活動や学校行事は勿論、何気ない友達との会話でさえとても楽しい、明るい学校です。



3年
日置 翔遥
(郡南中)

卒業後

Seki High School

入試合格状況 (過去3年間の大学合格状況 (過年度卒業生含む))

国立大学	H30	H29	H28	国立大学	H30	H29	H28	公立大学	H30	H29	H28	私立大学	H30	H29	H28
北見工業	1		1	京都工芸繊維	1	1		福井県立	1	1	2	青山学院	2	2	2
北海道	1	1	1	京都教育大			2	敦賀市立看護			1	慶應義塾	2	5	1
北海道教育		1		大阪	2	1	3	都留文科		1	2	上智	1	1	
弘前		1		神戸	2		1	長野県立看護	1			創価	2	1	2
岩手		1		奈良女子		1		長野県立		1		中央	3	1	5
東北	1			和歌山	1	1	1	諏訪東京理科	4	15		東京理科	5	4	12
山形		1		鳥取	1			岐阜県立看護	2	3	1	法政	8	2	5
茨城	1			広島	2	1	2	静岡県立	1			明治	7	2	7
筑波		1	1	山口	1			岐阜薬科	1	1	1	早稲田	4	6	5
群馬	1	1		徳島			1	静岡文化芸術	1			金沢工業	57	20	19
千葉	2	2	6	高知	2		1	愛知県立	1	4	10	岐阜聖徳学園	50	27	19
お茶の水女子	1			九州	1	1	1	名古屋市立	3	1	5	岐阜医療科学	22	21	30
東京外国語	1	1	1	長崎	1	1		滋賀県立	2	2	1	愛知	17	9	9
東京学芸	2	1	2	琉球	1			京都府立		1	2	愛知学院	24	14	16
東京工業	1	1		国立大学計	89	76	122	福知山公立		2	1	愛知医科	1	3	4
東京農工			1	公立大学	H30	H29	H28	大田市立			1	愛知工業	46	12	7
一橋	1			公立はこだて未来	1			大阪府立	1	1	2	愛知淑徳	13	17	21
横浜国立	1	2	1	福島県立医科	1			兵庫県立		2		金城学院	10	17	13
富山	8	6	9	会津	2			県立広島			1	嵯峨女学園	5	6	4
金沢	6	7	14	茨城県立医療			1	広島市立			1	中京	42	53	90
福井	2	2	4	前橋工科		1		島根県立		1		中部	36	38	31
山梨		1	1	群馬県立女子		1		岡山県立	1			豊田工業	3	4	
信州	3	5		高崎経済	1			下関市立	1	1		名古屋外国語	47	16	40
静岡	5	3	4	千葉県立保健医療	1			高知工科		1		藤田保健衛生	5	2	10
愛知教育	1		2	首都大学東京	1	2		北九州市立			1	南山	30	30	40
名古屋	6	8	10	横浜市立	1	2		長崎県立		1		名城	87	51	59
名古屋工業	2	5	2	神奈川県立保健			1	宮崎公立		1		京都産業	10	5	3
岐阜	23	16	33	富山県立	3	2		名桜	1	1		同志社	8	13	25
三重	3	3	8	石川県立		3		公立大学計	34	56	34	立命館	54	40	59
滋賀	1	1	1	公立小松	1	3		国公立大学計	123	132	156	関西	1	10	8
京都	2		1	金沢美術工芸	1			私立大学計	796	581	680	近畿	16	10	18
												関西学院		9	3

※私立大学は一部抜粋

卒業生の体験談

合格体験記

美濃中学校卒業 岐阜大学医学部医学科 小椋 一穂

神測中学校卒業 東京大学文科I類 長良 太慈

大学受験を終えて伝えたいことは大きく以下の5つです。

- ①進路を早くから考えておく
まず私が一番伝えたいことは、「早めに進路を考え、勉強に見通しを持つ」ということです。進路がある程度考えられれば、勉強に対するモチベーションが変わってきます。そして、重要なのはできるだけ高いレベルの目標を設定することです。高い目標を設定するのは時間がかたつほど難しくなるからです。また、早めに進路を考えるメリットとして、SGHの企画があります。関高校ではSGHの企画で様々な分野の先生や社会人の方を招いて話を聞くことのできる場を設けてくれているので、その時に明確な目的をもって参加することのできるの、受験において面接や小論文などでとても役に立ちます。
- ②部活はやりたいものをやる
3年間しかない高校生活なので、ぜひやりたい部活に入って3年間続けてください。部活が勉強の障害になるなんてことはありません。両立は意外と簡単です。私の場合、サッカー部に所属していたので、勉強時間は平日1〜4時間でしたが、その分休日は6〜8時間ほど塾に行っていた勉強していました。それでもまだ余裕はあったと思います。逆に部活をやることで、リフレッシュでき、メリハリをつけて勉強に取り組めたいと思います。また、先輩、後輩といった様々な部員と活動するという経験は今後の人生でも活かせるので、部活には入るべきだと思います。
- ③捨て科目をつくる
目指す大学、学部によっては試験に必要な科目があるかもしれませんが、勉強しない科目をつくってはいけません。科目を絞るのは志望校の選択肢を絞るのと同義です。最後まで全科目をやりきることをお勧めします。
- ④視野を広く生活する
1、2年生の時から受験勉強の準備として勉強に力を入れることはとても素晴らしいことですが、3年生になれば嫌でも勉強一本になるので、時間のある1、2年生のうちに自分の興味ある分野に関する新聞記事を読んだり、イベントに積極的に参加するなどしてみてください。3年生になると余裕がなくてそんなことをしていられなくなります。また、SGHといった活動にも積極的に取り組み、社会問題などについて自分の考えを述べられるようにしておくといと思います。
- ⑤受験は団体戦
よく受験は団体戦だと聞きますよね。本当にそうだと思います。高い目標を立てて頑張っている人ほど目標点に届かず悩むことがあると思いますが、そんな時に周りで頑張っている仲間が本当に支えになります。周りが頑張っているから自分も頑張ろうと思えるし、苦しみを分かってもらえるからこそ話してて気が楽になると思います。周りの仲間は大切にしましょう。以上5つのことは、関高校であれば普通にに取り組めることで、真剣に学びたい人にとっては、とても恵まれた環境だったと思います。中学生の皆さん、ぜひ関高校に入学し、すばらしい高校生活を過ごして、自分の夢をかなえてください。

関高校に入学してー

今振り返ると、関高等学校での経験一つ一つが、今の私を形作る大切なものであったと思います。学業に関しては、我々一人ひとりの努力が最も重要であることは言うまでもありません。しかし、関高校の先生は、我々のその努力を丁寧に支えてくださいます。センター試験前の演習指導や、志望校に合わせた記述試験の個人指導で自分の学力は確実に向上したと思います。また、当時は知る由もありませんでしたが、1,2年生でのSGH学習で身につける力は、まさに、大学進学後に求められる能力でした。そして何より、自分と同じように、「頑張りたい」と思っている友人を多く見つけられたのも大きな財産でした。何を言っているのかわかりづらかもしれませんが、自分と同じような向上心を持つ友人を見つけることは、本当は難しいことなのです。しかし、この関高校では幸せなことに、多く見つけることができました。そのおかげで私自身も入試を最後まで頑張ることができました。このように書く、勉強ばかりの3年間だと思われるかもしれませんが、決してそうではありません。実際私自身も吹奏楽部に所属し3年生の8月まで続けましたし、同年9月の文化祭ではクラスの劇に出演しました。他にも文化祭でバンドを組んで演奏し、強歩大会や球技大会も楽しみました。高校はもちろん学びの場ではありますが、普段の学校生活、年中行事、部活動で得られる仲間や、彼らとの思い出は何より価値のあるものとなりました。そして前述した通り、他にもその仲間が、進路実現への大きな力の源にもなりました。刺激的な仲間と成長しあえた関高校に入学して、本当に良かったと思います。